

## 教員育成指標（事務局案）を策定するにあたって

### 【あいちの教育ビジョン2020について】

「愛知が求める教師像」を「めざす『あいちの人間像』」を育むためのものであると考え、上部に「人間像」を示し、「教師像」が「人間像」を支える形をイメージして表した。6つの教師像に加えて「あいちの人間像」も文章で5項目掲載すると、指標のポイントが不明確になるため、あいちの人間像の基本理念の部分で示されているキーワードを使用した。

### 【キャリアステージについて】

明確な数字を記載すると、年次で区切る印象が強くなる。キャリアステージは年次ではなく、教員それぞれの適性や置かれた状況等により異なるため、斜線で示して弾力的なイメージを表した。

第1ステージは、教員としての基礎・基本を確実に身に付ける時期として位置付けた。第2ステージは、教育活動を展開するとともに、学校の中核となって、第1ステージの教員に対するリーダーシップを発揮する時期であることを示した。第3ステージは、これまでの経験を基に、さまざまな分野で学校全体を牽引・サポートするとともに、後進を育成するために力を発揮する時期として位置付けた。

### 【教諭版の教員育成指標の汎用性について】

教員の育成指標なので、校種により指標が変わることはなく、教諭版においては汎用性が広い方がよいと考えた。異校種の人事交流が盛んに行われていることは、愛知県の特徴のひとつでもあるため、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校ともに教諭版は共通のものとした。

### 【養護教諭版と栄養教諭版の教員育成指標について】

養護教諭と栄養教諭は「職種の特性」を出すために「専門性」として項目を示し、現場の養護教諭、栄養教諭が指標を手にしたときに自分のあるべき姿をイメージしやすく、活用しやすいものにした。

### 【校長版の教員育成指標について】

「教諭」の第3ステージまでの資質・能力を身に付けた教員が、トップリーダーたる校長としての職務を遂行する上で必要となる資質・能力を別表（校長版）として示した。

### 【文部科学省の説明会を受けて】

文部科学省の説明会では教員育成指標策定のポイントで以下の2点が示された。

- ①現場の教員のためにつくるものであり、「現場のことば」でつくること
- ②評価指標とは異なるものであり、明確に区別すること

# めざす「あいちの人間像」

【共に生きる】【自分を生かす】【学び続ける】【あいちを創る】【世界にはばたく】

## 愛知が求める教師像

広い教養と豊富な専門的知識・技能を備えた人

児童生徒に愛情をもち、教育に情熱と使命感をもつ人

高い倫理観をもち、円満で調和のとれた人

実行力に富み、粘り強さがある人

明るく、心身ともに健康な人

組織の一員としての自覚や協調性がある人

資質・能力	ステージ	愛知県が求める着任時の姿			
		第1ステージ 教職の基盤を固める 学級・担当教科等	第2ステージ ミドルリーダーとして 推進力を発揮する 学年・分掌等	第3ステージ シニアリーダーとして 牽引力を発揮する 学校全体	
素養	倫理感 使命感・責任感	・地方公務員の身分と公立学校教員の服務義務を理解し、法令を遵守する。 ・幅広い教養と高い専門性を備え、自ら学び続ける意欲をもつ。			
	創造的思考力・行動力	・自ら情報を収集し、目的達成のために新たな考えを構築しようとする。 ・構築した考えの実現に向けてさまざまな方法で取り組む。			
	コミュニケーション力	・自分の考えを伝えるとともに、周囲の状況や相手の思いを汲み取り、積極的に協力をする。			
指導力	学習指導	・児童生徒の興味・関心・意欲を理解し、児童生徒の実態に合わせた授業を実践しようとする。 ・板書や発問等の基本的な指導技術を身に付け、実践しようとする。	○適切な発問、読みやすい板書等の基礎的な授業力を身に付ける。 ・学習指導要領等を理解し、児童生徒の実態を把握した上で目標を設定する。 ・児童生徒の興味・関心・意欲を引き出す指導力を培う。 ・他の教員から学び、自分の指導を改善する。	○児童生徒の主体的な学びを導く指導力を身に付ける。 ・指導方法の工夫や教育機器の活用により個に応じた指導を行う。 ・自らの授業改善、指導力向上に努めるとともに、専門性を高め、他の教員の授業に対して適切な助言をする。 ・校内研究会・校外研修会の企画・運営に携わり、授業力やマネジメントの向上を図る。	○高い専門性を基に、周りにある教育資源や新しい指導方法を効果的に取り入れ、他の教員の模範となる授業を行う。 ・学力向上や授業改善、授業評価等の視点を常にもち、学年全体や教科の授業づくりをリードする。 ・学校全体の学力分析を行い、校内の教育課程や授業づくりについて改善の視点で考え、組織的に実践を進める。
	児童生徒理解	・児童生徒理解の意義や重要性を理解し、一人一人に愛情をもち積極的に向かい合おうとする。	○児童生徒一人一人に愛情をもって接し、児童生徒の心情を汲み取り、居心地のよい学級をつくる。	・児童生徒同士のコミュニケーションを促進し、個の特性に応じた、望ましい集団をつくる。	・児童生徒同士の望ましいコミュニケーションや自治活動を促進し、個の特性に応じた、互いに高め合える集団をつくる。
	生徒指導	・個や集団を指導するための手だてを理解し、実践しようとする。	・生徒指導の問題に気付き、他の教員と協力しながら対処する。 ・保護者の思いを理解し、保護者や他の教員と協力しながら対処する。	○生徒指導の問題を自ら解決したり、経験を踏まえて他の教員に問題提起や情報提供をしたりする。 ・関係機関と連携して、指導の取組方針を的確に示し、具体的に指導する。	○生徒指導の組織的な取組をリードしたり、改革推進したりする。 ・他の教員の抱える生活指導・進路指導上の問題に気付き、適切な助言をする。
	多様性への理解とインクルーシブ教育	・特別支援教育に関わる指導・支援の計画や合理的配慮について理解している。 ・インクルーシブ教育の基本的な考え方を理解している。	・個に応じた指導の計画を作成するとともに、合理的配慮を重視した指導を行う。 ○個の特性や背景を把握し、適切な指導及び必要な支援を行う。	○特別支援教育に関わる内容について、少経験者教員への指導・支援を行う。 ○児童生徒の多様性を理解し、組織的な支援や関係諸機関との連携を推進する。	○校内委員会等で学校全体の視点で取組を見直し、学校教育活動の改善を図る。 ○インクルーシブ教育のシステム構築に取り組むとともに関係諸機関や地域との連携を図り、学校から積極的に発信を行う。
	学級経営・学年経営・学校運営	・学級担任の役割と職務内容及び、学校組織・運営や校務分掌を理解し、自分にできることを実践しようとする。	○学校教育目標を理解し、学級運営や教科経営の方針を立て、一貫性のある指導を行う。 ・身の回りの資源（ひと・もの・こと）を積極的に教育活動に生かす。	○組織運営や教科経営に積極的に関わり、学校教育目標の実現に向けて工夫改善する。 ・教育活動に効果的な資源（ひと・こと・もの）を見極めて活用する。	○学校運営について創造的なビジョンの構想やプランの構築に参画し、教育活動を活性化させる。 ・状況や課題にふさわしい活用方法を考え、教育活動全体の充実を図る。
	学校安全・危機管理	・危機管理の重要性を理解し、危機を察知した場合に素早い行動を知ろうとする。	・安全や教育効果に配慮した環境を整備し、課題について「報告・連絡・相談」を確実に行う。	・安全や教育効果に配慮した環境を整備するとともに、課題解決に向けて積極的に提案する。	・平常時の未然防止、抜本的改善、再発防止を組織的に推進する。
マネジメント力	同僚との連携・協働	・組織の一員としての自分の役割を理解し、同僚と協力して対応しようとする。	・社会人として良識ある対応をし、円滑な人間関係をつくらうとする。 ○組織の一員として教職員と積極的に関わり、求められている役割を理解して対応する。 ・疑問点や悩みを相談したり、共有し合ったりしながら、自らの実践を磨く。	・分担された校務分掌について、目標や改善の視点を明確にして調整・実行する。 ・互いのよさを認め合い、それぞれ力を生かして対応する。 ○互いの課題や悩みに気付き、支え合える環境をつくるとともに、経験の浅い教職員を積極的に支援する。	・自らの経験を生かし、自校の課題に中心となって取り組み、組織全体の取組を改善する。 ・組織の特性を踏まえ、広い視野をもって対応する力 ○人材育成の重要性を踏まえ、教職員の経験に応じた効果的な人材育成の環境をつくる。
	外部との連携・折衝	・外部と連携する重要性を理解し、地域や関係諸機関と積極的に関わろうとする。	○地域・関係諸機関の思いを受け止め、他の教員の助言を受けながら対応する。 ・地域・関係諸機関と必要な連携をとり、適切に対応する。	○地域・関係諸機関の思いを理解し、他の教員と協力しながら対応する。 ・地域・関係諸機関と円滑に連絡調整する。 ・地域・関係諸機関と良好な関係を築くとともに、経験の浅い教職員を積極的に支援する。	○地域・関係諸機関の思いを生かし、協働によって教育活動を推進する。 ・地域・関係諸機関と良好な関係を築き、協力する。 ・地域へ貢献する活動を企画・調整する。

網掛け部分は今後検討していく内容となります。

ステージ 資質・能力	トップリーダーとして教育活動を推進する 地域の核となる学校
<b>マネジ メント 力</b>	教育課題の把握・ 学校経営
	企画・構想力
	職員理解・人材育成
	組織運営・人材活用
	財務管理
	学校安全・ 危機管理
	外部との 連携・折衝

網掛け部分は今後検討して  
いく内容となります。

# めざす「あいちの人間像」

【共に生きる】【自分を生かす】【学び続ける】【あいちを創る】【世界にはばたく】

## 愛知が求める教師像

広い教養と豊富な専門的知識・技能を備えた人

児童生徒に愛情をもち、教育に情熱と使命感をもつ人

高い倫理観をもち、円満で調和のとれた人

実行力に富み、粘り強さがある人

明るく、心身ともに健康な人

組織の一員としての自覚や協調性がある人

ステージ	資質・能力	第1ステージ		第2ステージ	第3ステージ
		教職の基盤を固める 学級・担当教科等		ミドルリーダーとして 推進力を発揮する 学年・分掌等	シニアリーダーとして 牽引力を発揮する 学校全体
素養	倫理感 使命感・責任感	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方公務員の身分と公立学校教員の服務義務を理解し、法令を遵守する。</li> <li>幅広い教養と高い専門性を備え、自ら学び続ける意欲をもつ。</li> </ul>			
	創造的思考力・行動力	<ul style="list-style-type: none"> <li>自ら情報を収集し、目的達成のために新たな考えを構築しようとする。</li> <li>構築した考えの実現に向けてさまざまな方法で取り組む。</li> </ul>			
	コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを伝えるとともに、周囲の状況や相手の思いを汲み取り、積極的に協力を。</li> </ul>			
専門性	保健管理				
	保健教育				
	健康相談				
	保健室経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>養護教諭の役割と職務内容及び、学校組織・運営や校務分掌を理解し、自分でできることを実践しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育目標を理解し、学級運営や保健室経営の方針を立て、一貫性のある指導を行う。</li> <li>身の回りの資源（ひと・もの・こと）を積極的に教育活動に生かす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織運営や保健室経営に積極的に関わり、学校教育目標の実現に向けて工夫改善する。</li> <li>教育活動に効果的な資源（ひと・こと・もの）を見極めて活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営について創造的なビジョンの構想やプランの構築に参画し、教育活動を活性化させる。</li> <li>状況や課題にふさわしい活用方法を考え、教育活動全体の充実を図る。</li> </ul>
	保健組織活動	網掛け部分は今後検討していく内容となります。			
指導力	児童生徒理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒理解の意義や重要性を理解し、一人一人に愛情をもち積極的に向かい合おうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒一人一人に愛情をもって接し、児童生徒の心情を汲み取り、居心地のよい学級をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒同士のコミュニケーションを促進し、個の特性に応じた、望ましい集団をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒同士の望ましいコミュニケーションや自治活動を促進し、個の特性に応じた、互いに高め合える集団をつくる。</li> </ul>
	児童生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>個や集団を指導するための手だてを理解し、実践しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導・進路指導上の問題に気づき、他の教員と協力しながら対処する。</li> <li>保護者の思いを理解し、保護者や他の教員と協力しながら対処する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導・進路指導上の問題を自ら解決したり、経験を踏まえて他の教員に問題提起や情報提供をしたりする。</li> <li>関係機関と連携して、指導の取組方針を的確に示し、具体的に指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導や進路指導の組織的な取組をリードしたり、改革推進したりする。</li> <li>他の教員の抱える生活指導・進路指導上の問題に気づき、適切な助言をする。</li> </ul>
	多様性への理解とインクルーシブ教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>インクルーシブ教育の基本的な考え方を理解している。</li> <li>合理的配慮について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個の特性や背景を把握し、適切な指導及び必要な支援を行う。</li> <li>個に応じた指導の計画を作成するとともに、合理的配慮を重視した指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の多様性を理解し、組織的な支援や関係諸機関との連携を推進する。</li> <li>合理的配慮に関わる内容について、少経験者教員への指導・支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インクルーシブ教育のシステム構築に取り組むとともに関係諸機関や地域との連携を図り、学校から積極的に発信を行う。</li> <li>校内委員会等で学校全体の視点で取組を見直し、学校教育活動の改善を図る。</li> </ul>
マネジメント力	学校安全・危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>危機管理の重要性を理解し、危機を察知した場合に素早い行動を知ろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全や教育効果に配慮した環境を整備し、課題について「報告・連絡・相談」を確実に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全や教育効果に配慮した環境を整備するとともに、課題解決に向けて積極的に提案する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平常時の未然防止、抜本的改善、再発防止を組織的に推進する。</li> </ul>
	同僚との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織の一員としての自分の役割を理解し、同僚と協力して対応しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会人として良識ある対応をし、円滑な人間関係をつくろうとする。</li> <li>組織の一員として教職員と積極的に関わり、求められている役割を理解して対応する。</li> <li>疑問点や悩みを相談したり、共有し合ったりしながら、自らの実践を磨く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分担された校務分掌について、目標や改善の視点を明確にして調整・実行する。</li> <li>互いのよさを認め合い、それぞれの力を生かして対応する。</li> <li>互いの課題や悩みに気づき、支え合える環境をつくるとともに、経験の浅い教職員を積極的に支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らの経験を生かし、自校の課題に中心となって取り組み、組織全体の取組を改善する。</li> <li>組織の特性を踏まえ、広い視野をもって対応する力</li> <li>人材育成の重要性を踏まえ、教職員の経験に応じた効果的な人材育成の環境をつくる。</li> </ul>
	外部との連携・折衝	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部と連携する重要性を理解し、地域や関係諸機関と積極的に関わろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域・関係諸機関の思いを受け止め、他の教員の助言を受けながら対処する。</li> <li>地域・関係諸機関と必要な連携をとり、適切に対応する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域・関係諸機関の思いを理解し、他の教員と協力しながら対処する。</li> <li>地域・関係諸機関と円滑に連絡調整するとともに、経験の浅い教職員へ積極的に支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域・関係諸機関の思いを生かし、協働によって教育活動を推進する。</li> <li>地域・関係諸機関と良好な関係を築き、協力する。</li> <li>地域へ貢献する活動を企画・調整する。</li> </ul>

# めざす「あいちの人間像」

【共に生きる】【自分を生かす】【学び続ける】【あいちを創る】【世界にはばたく】

## 愛知が求める教師像

広い教養と豊富な専門的知識・技能を備えた人

児童生徒に愛情をもち、教育に情熱と使命感をもつ人

高い倫理観をもち、円満で調和のとれた人

実行力に富み、粘り強さがある人

明るく、心身ともに健康な人

組織の一員としての自覚や協調性がある人

ステージ		愛知県が求める着任時の姿	第1ステージ		第2ステージ		第3ステージ		
			教職の基盤を固める 学級・担当教科等		ミドルリーダーとして 推進力を発揮する 学年・分掌等		シニアリーダーとして 牽引力を発揮する 学校全体		
資質・能力									
素養	倫理感 使命感・責任感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方公務員の身分と公立学校教員の服務義務を理解し、法令を遵守する。</li> <li>・幅広い教養と高い専門性を備え、自ら学び続ける意欲をもつ。</li> </ul>							
	創造的思考力・行動力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら情報を収集し、目的達成のために新たな考えを構築しようとする。</li> <li>・構築した考えの実現に向けてさまざまな方法で取り組む。</li> </ul>							
	コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを伝えるとともに、周囲の状況や相手の思いを汲み取り、積極的に協力する。</li> </ul>							
専門性	食に関する指導	企画 連携・調整							
		教育指導							
		個別的な相談指導	網掛け部分は今後検討していく内容となります。						
	給食管理	管理・運営							
		栄養管理							
		衛生管理							
指導力	児童生徒理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒理解の意義や重要性を理解し、一人一人に愛情をもち積極的に向かい合おうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒一人一人に愛情をもって接し、児童生徒の心情を汲み取り、居心地のよい学級をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒同士のコミュニケーションを促進し、個の特性に応じた、望ましい集団をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒同士の望ましいコミュニケーションや自治活動を促進し、個の特性に応じた、互いに高め合える集団をつくる。</li> </ul>				
	児童生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個や集団を指導するための手だてを理解し、実践しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導・進路指導上の問題に気付く、他の教員と協力しながら対処する。</li> <li>・保護者の思いを理解し、保護者や他の教員と協力しながら対処する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒指導・進路指導上の問題を自ら解決したり、経験を踏まえて他の教員に問題提起や情報提供をしたりする。</li> <li>・関係機関と連携して、指導の取組方針を的確に示し、具体的に指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒指導や進路指導の組織的な取組をリードしたり、改革推進したりする。</li> <li>・他の教員の抱える生活指導・進路指導上の問題に気づき、適切な助言をする。</li> </ul>				
	多様性への理解とインクルーシブ教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブ教育の基本的な考え方を理解している。</li> <li>・合理的配慮について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○個の特性や背景を把握し、適切な指導及び必要な支援を行う。</li> <li>・個に応じた指導の計画を作成するとともに、合理的配慮を重視した指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒の多様性を理解し、組織的な支援や関係諸機関との連携を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○インクルーシブ教育のシステム構築に取り組みとともに関係諸機関や地域との連携を図り、学校から積極的に発信を行う。</li> <li>○校内委員会等で学校全体の視点で取組を直視し、学校教育活動の改善を図る。</li> </ul>				
	学校安全・危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理の重要性を理解し、危機を察知した場合に素早い行動を知ろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全や教育効果に配慮した環境を整備し、課題について「報告・連絡・相談」を確実に実行する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全や教育効果に配慮した環境を整備するとともに、課題解決に向けて積極的に提案する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平常時の未然防止、抜本的改善、再発防止を組織的に推進する。</li> </ul>				
マネジメント力	同僚との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織の一員としての自分の役割を理解し、同僚と協力して対応しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人として良識ある対応をし、円滑な人間関係をつくろうとする。</li> <li>○組織の一員として教職員と積極的に関わり、求められている役割を理解して対応する。</li> <li>・疑問点や悩みを相談したり、共有し合ったりしながら、自らの実践を磨く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分担された校務分掌について、目標や改善の視点を明確にして調整・実行する。</li> <li>・互いのよさを認め合い、それぞれの力を生かして対応する。</li> <li>○互いの課題や悩みに気づき、支え合える環境をつくるとともに、経験の浅い教職員を積極的に支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの経験を生かし、自校の課題に中心となって取り組み、組織全体の取組を改善する。</li> <li>・組織の特性を踏まえ、広い視野をもつて対応する力</li> <li>○人材育成の重要性を踏まえ、教職員の経験に応じた効果的な人材育成の環境をつくる。</li> </ul>				
	外部との連携・折衝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部と連携する重要性を理解し、地域や関係諸機関と積極的に関わろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域・関係諸機関の思いを受け止め、他の教員の助言を受けながら対処する。</li> <li>・地域・関係諸機関と必要な連携をとり、適切に対応する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域・関係諸機関の思いを理解し、他の教員と協力しながら対処する。</li> <li>・地域・関係諸機関と円滑に連絡調整するとともに、経験の浅い教職員へ積極的に支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域・関係諸機関の思いを生かし、協働によって教育活動を推進する。</li> <li>・地域・関係諸機関と良好な関係を築き、協力する。</li> <li>・地域へ貢献する活動を企画・調整する。</li> </ul>				